

当社メールアカウントへの不正アクセスの疑いについて（第二報・最終報）

2026 年 6 月に当社ホームページにて公表いたしました通り、当社メールアカウント 1 件において、本人の意図しない「社外の外部アドレスへの自動転送設定」がされていたことが判明いたしました。

当社では、本件を不正操作による個人情報漏洩の可能性と判断し、個人情報保護委員会への報告を行うとともに、対象となる皆様へ個別にご連絡を差し上げてまいりました。外部調査機関および社内調査が完了いたしましたので、本件の最終報告をいたします。

1. 事象の概要と経緯

2026 年 6 月 8 日 9 時頃、社内利用者より「多数の配信不能通知（エラーメール）が届く」旨の報告があり、調査を行ったところ、利用者の意図しない社外の特定アドレス宛にメールが自動転送されていることが判明いたしました。

2. 原因

該当アカウントの Web メール設定において、受信メールをすべて特定の外部アドレスへ自動転送するルールが設定されておりました。当社がセキュリティ向上のため、6 月 4 日より管理機能にて社外への自動転送を停止したことで転送が失敗し、配信不能通知が発生したことで発見に至ったものです。

3. 漏洩の可能性がある情報

該当アカウントで受信した以下の情報が漏洩した可能性があります。

- メール送信元のメールアドレス、本文（署名含む）、添付ファイル
- CC に記載されたメールアドレス

4. 外部専門機関による調査結果

外部のセキュリティ専門会社へ操作ログ（発覚直前から過去 1 年間分）の解析を依頼した結果、過去 1 年間に於いて不審な操作履歴は確認されませんでした。

5. 社内調査結果と漏洩対象期間の特定

社内調査を継続した結果、古い送信失敗記録から、最古で 2020 年 7 月 31 日の記録が確認されました。2020 年は現在のメールシステム（Microsoft 365）へ移行した年であり、これ以上ログを遡ることができないため、システム移行時の初期段階に不正な転送設定が行われたと推定いたしました。これにより、**漏洩の可能性がある生じた期間を「2020 年～2026 年 6 月」と特定**いたしました。

6. 対象者への対応（本人通知）

上記期間内に該当アカウントで受信したメールを対象とし、スパムメール・ダイレクトメール・システム自動送信メール等を除外した上で、影響を受ける可能性のある皆様（送信者および CC に含まれる方）へ個別にお詫びとご案内のメールを送信いたしました。

7. 再発防止策

1. **自動転送の制限**：すでに全社的に社外へのメール自動転送機能を停止しております。
2. **全社設定チェック**：全メール利用者を対象に、不審・不要な自動処理ルールの有無を総点検いたします。
3. **運用手法の見直し**：メール依存の運用を改め、クラウドストレージの活用など、より安全な情報共有・コミュニケーション基盤への移行を進めてまいります。

2026 年 7 月 31 日

藤倉コンポジット株式会社

8. 二次被害の状況

現時点において、流出データのインターネット上での公開や不正利用などの二次被害は確認されておりません。

9. 当社事業・生産活動への影響

本件による当社生産活動への影響はございません。また、重要情報の流出も確認されておりません。

本件に関しては、これ以上の追加情報は得られないとの判断で、本報告を最終報とし、以降はご連絡をいただいた方々に対する個別対応とさせていただきます。当社では本件を重く受け止め、情報セキュリティ体制の強化および再発防止に全社を挙げて取り組んでまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

個人情報担当窓口 連絡用メールアドレス
personal_info@fc.fujikura.co.jp